

ご支援ありがとうございました

各ご家庭にネット環境が整うことにより、学校がオンライン授業を実施することが実現しました。この実現で子どもたちに笑顔をお届けただけでなく、第二波、第三波に対する臨時休業に備えてセーフティネットを確立することができ、学校再開後の学校生活に安心とゆとりをもたらしました。また、今後はインターネットを使用した家庭学習にも役立てていきます。

賤機中小 学校応援団



※ オンライン朝の会試行的実施の様子

オンライン授業実現まで



4月からHPでの授業動画配信



オンライン授業に向けた校内職員研修



登校日での全校オンライン朝の会



模擬オンライン授業検討会



各家庭とのオンライン朝の会



Zoom 操作等についての校内研修



オンライン授業（1～6年生）

各家庭のネット環境が整い オンライン授業が実現！

【子どもの声】

家からあまり出られない時なので、こうやってオンライン授業ができるのはすごくうれしいことだと思います。

たくさんの力をかしていただき、ありがとうございました。

【子どもの声】

始めははるかしくてうまく話す事ができなかったけれど、グループで話し合ったり、いろいろしているうちに、はるかしくなりました。

オンラインがすごく楽しくなって次のオンライン授業が待ちどおしいです。

【保護者の声】

休校中は、みんなとつながるのがとても楽しかったようで、始まる前から待ちきれないようでした。オンライン授業では、いつもどおり会話をしているすごいなあと思いました。いつもおとなしそうな子もたくさんしゃべっていました。もしまた休校になっても安心です。

【早川泉校長より】

休校中の学校では、教職員が動画配信やオンライン授業など新たな手法を取り入れながら研修をすることで、授業力を磨き、進化していきました。

こうした機会を与えてくださった市民の皆様、地域の皆様の家庭支援に感謝申し上げます。この成果を子ども達の学びの充実に生かしていきます。

【保護者の声】

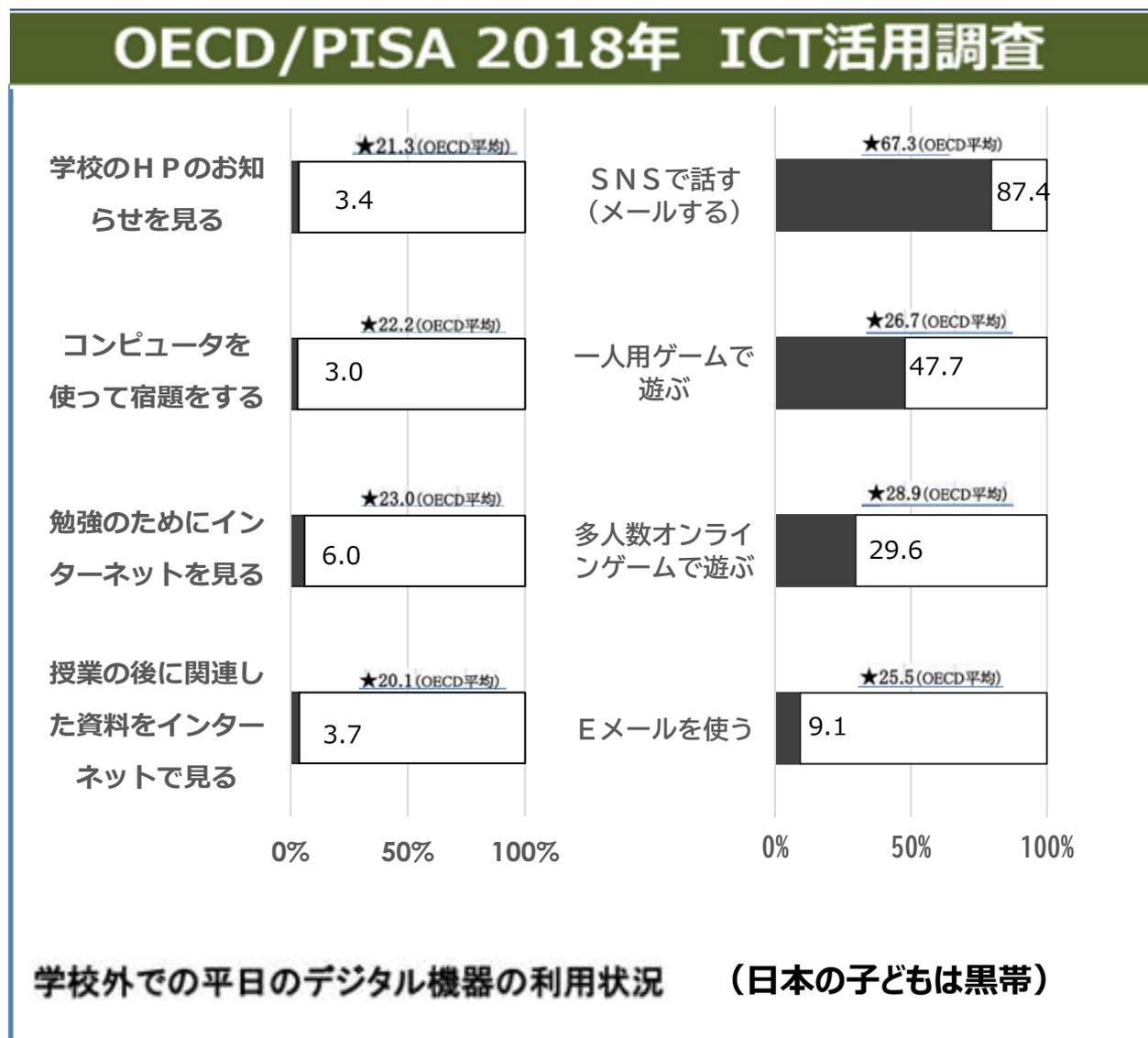
画面に自分が映るのが恥ずかしい様子でしたが、オンラインがある時は早めに支度をし、楽しみに待っている様子でした。短い時間でオンライン授業に向けて準備をしていただきありがとうございました。

「いまオンライン授業を届けたい」という思いに、地域、県内外の多くの皆様にご支援いただき、感謝しています。また、活動への共感と応援メッセージも大きな支えでした。学校といち早くつながった子ども達の笑顔が一番です。

5月25日に初のオンライン授業が実現し、その後もオンラインの朝礼等に活用しました。今後も、外部と連携した授業や家庭学習に活用していくそうです。

学校応援団 川津文臣

日本の子どもたちは、OECDの他国に比べ、学習にインターネットを使用せず、SNSやゲームには多く使用するという結果が出ています。今後は学習に積極的に活用できるようにしていきます。



2020.5.11 「学校の情報環境整備に関する説明会」(文科省) 資料より